

長唄に摂取された謡

——旋律とアクセント——

入場
無料

事前
申し込み
不要

先着
100名

二〇一六年 十二月十二日〔月〕

午後六時～午後八時（終了予定）

〔開場 午後五時三〇分〕

日本女子大学 目白キャンパス
新泉山館一階大会議室

パネリスト

「京鹿子娘道成寺」の発音——謡との比較——

坂本清恵〔日本女子大学文学部〕

「京鹿子娘道成寺」に残る上方アクセント

配川美加〔日本女子大学学術研究員〕

長唄にみる謡の近古式地拍子

高桑いづみ〔東京文化財研究所特任研究員〕

演奏「京鹿子娘道成寺」

唄 稀音家義丸・杵屋三七郎

三味線 日吉栄寿・杵屋三澄那

司会 ● 石井倫子〔日本女子大学文学部〕

問い合わせ先 ● 日本女子大学文学部日本文学科 中央研究室

〒112-8681 文京区目白台2-18-1

TEL/FAX 03-5981-1356/2

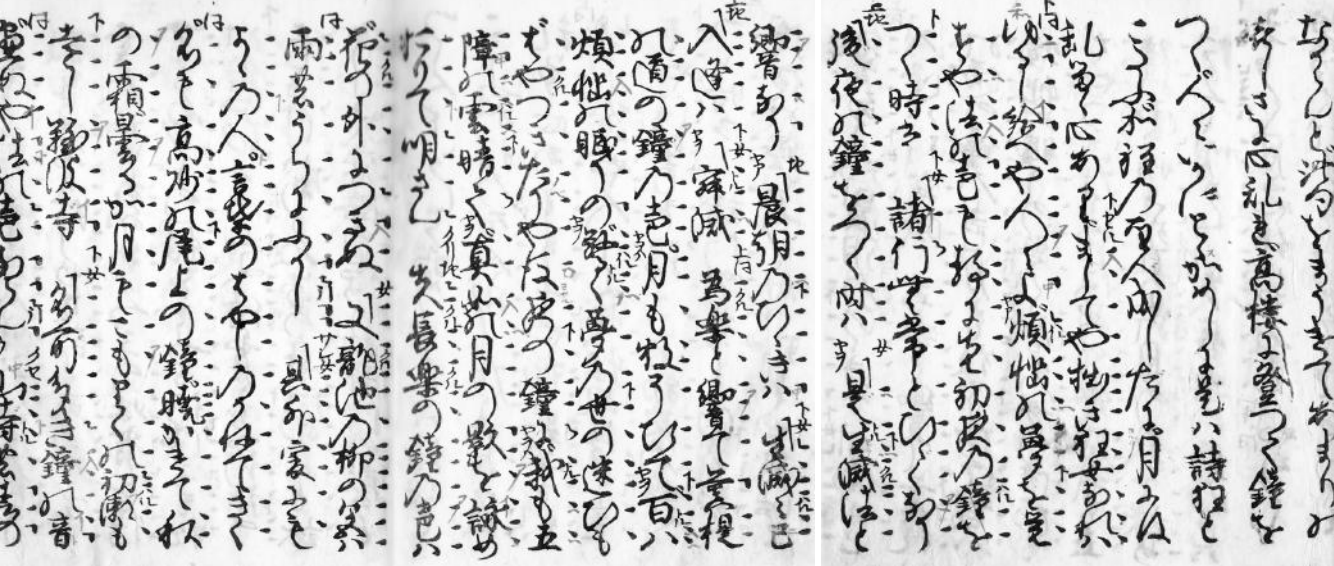
Eメール gakujuu@fc.jwu.ac.jp

〔画像〕謡本「三井寺」／長唄正本「京鹿子娘道成寺」



長唄に摂取された謡

— 旋律とアクセント —



謄本『三井寺』

近世音曲の長唄が先行芸能

である謡の詞章、旋律、拍子、アクセント、旋律などをどのように摂取したのかについて、日本音楽、日本語アクセント、演奏者の立場から解明し、長唄美演を行うことにより、日本近世邦楽とはどのようなものであるのかに迫りたい。なお、本研究は、野上記念法政大学音楽研究所共同利用・共同研究拠点「音楽の国際・学際的研究拠点」のうち、「長唄における謡の影響についての研究」の成果の一部である。



長唄正本『京鹿子娘道成寺』

パネリスト

「京鹿子娘道成寺」の発音——謡との比較——

坂本清恵 日本女子大学文学部

「京鹿子娘道成寺」に残る上方アクセント

配川美加 日本女子大学学術研究員

長唄にみる謡の近古式地拍子

高桑いづみ 東京文化財研究所特任研究員

演奏「京鹿子娘道成寺」

唄 稀音家義丸・杵屋三七郎
三味線 日吉栄寿・杵屋三澄那

司会 ● 石井倫子 日本女子大学文学部

二〇一六年 十二月 十二日 [月]

午後六時〜午後八時(終了予定)「開場 午後五時三〇分」

日本女子大学 目白キャンパス 新泉山館 一階 大会議室

問い合わせ先 ● 日本女子大学文学部 日本文学科 中央研究室 (〒112-8681 文京区目白台2-8-1)

TEL/FAX 03-5998-1352 Eメール gakujutu@fc.jwu.ac.jp

入場無料
事前申し込み不要
先着100名

日本女子大学 目白キャンパス 新泉山館 1階 大会議室

日本女子大学 目白キャンパス
東京都文京区目白台2-8-1 03-3943-3131 (代表)

アクセス

JR山手線 目白駅から徒歩約15分/バス約5分

都営バス(学05)「日本女子大前」行(直行)

「目白駅前」(2)乗車 「日本女子大前」(4)下車

都営バス(白61)「新宿駅西口」行または「ホテル椿山荘東京」行

「目白駅前」(1・3)乗車 「日本女子大前」(5)下車

東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅(3番出口) 徒歩約8分

東京メトロ有楽町線「護国寺」駅(4番出口) 徒歩約10分

